一般質問

服部久子

1．将来を見通した会染保育園の移転・整備を

問１　会染保育園の移転を検討している「幼児教育あり方研究部会の中間答申案」（以降、中間答申案）の概要は次の通りである。

①　移転・整備先は会染児童センター及びその南部・北部の一帯とする。保育園には3歳児以上が入所する。

②　3歳児未満園児の利用する民間保育所を誘致する。

③　園庭は児童センター南の駐車場（一部会染小学校敷地を利用）とし、児童センター北に建物を増設する。

④　会染保育園の給食は池田保育園から搬入する。

写真　中間答申案で検討されている会染保育園の移転先候補の会染児童センター付近

中間答申案の「３歳児未満児は民間保育事業所へ、給食は池田保育園から搬入する」は保育の安定性・質を低下させないか。また、「子どもがまんなか」の教育大綱に矛盾しないか。

＜教育長＞　保育幼児教育の充実には、民間の優れた面を学ぶ官民連携の取り組みが不可欠であり、「子どもがまんなか」の教育大綱には矛盾しない。

問２　中間答申案の保育園は県道沿いで危険である。児童センターの北側に増築すると日照が確保されない。池田保育園と環境の格差が大きくなるが。

＜教育長＞　最終答申案で安全性の確保を検討し、池田保育園と比べ不公平感が出ないよう配慮する。

問３　中間答申案で移転・整備しても園庭が狭いなどの保育環境の点で、将来良かったと評価されるか疑問である。財政の見通しがつくまで現在の保育園を修理しつつ使用し長く親しまれる会染保育園の移転・整備が必要と考えるが。

＜教育長＞

保育幼児教育の環境を最優先に考えると、これ以上の先延ばしはできない。

2．介護施設、保育園、学校などの職員にＰＣＲ検査を

問　厚生労働大臣は介護、医療施設で複数名分の検体をまとめて検査する「プール方式」でのPCR検査を取り入れる考えを示した。国のコロナ対策交付金約1億円が町に交付される。町でも介護施設や保育園、学校の職員にPCR検査の実施を。

＜町長＞　PCR検査は、検体採取時点で陰性であっても翌日陽性になることがある。実施する考えはない。

3．国のコロナ対策交付金で低所得者・学生に生活支援給付を

問1　コロナ感染症の影響で、町が受けた相談数と内容は。

＜健康福祉課長＞

町及び社会福祉協議会が受けた貸付相談は174件あった。そのうち6件は解雇による生活困難であり、168件はコロナで更に収入が減った相談である。内在的な生活困窮がコロナで鮮明になったと感じている。相談支援体制の充実強化が必要である。

問２　国の交付金を使い、収入の回復が望めない低所得世帯及び親元を離れた学生に生活支援給付金の実施を。

＜町長＞　内在的に生活困窮問題には、一過性の給付金よりも相談支援体制の強化が有効と考える。給付金の実施はしない。